

7 メンタルヘルス対策

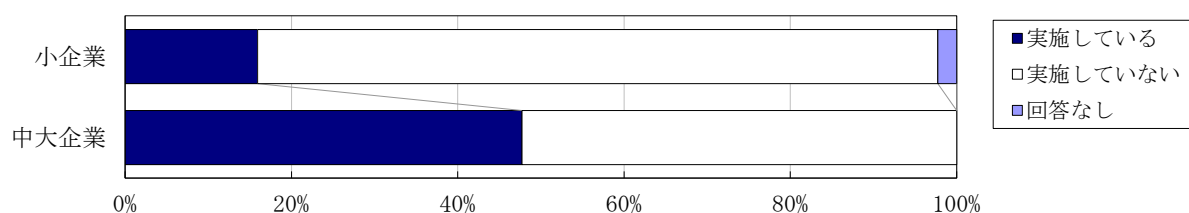
(1) メンタルヘルスカウンセリング等の実施状況

ー76.9%の企業が、メンタルヘルスカウンセリング等を「実施していない」ー

規模別で、メンタルヘルスカウンセリング等を「実施している」企業の割合は、小企業は0.7ポイント増の15.9%、中大企業では3.7ポイント増の47.7%となっている。

業種別で「実施している」企業の割合が大きかったのは、金融・保険業の69.2%で、最も少なかったのは、不動産業の6.9%である。また、前年同様、金融・保険業を除いた業種で、60.0%以上の企業が「実施していない」と回答している。

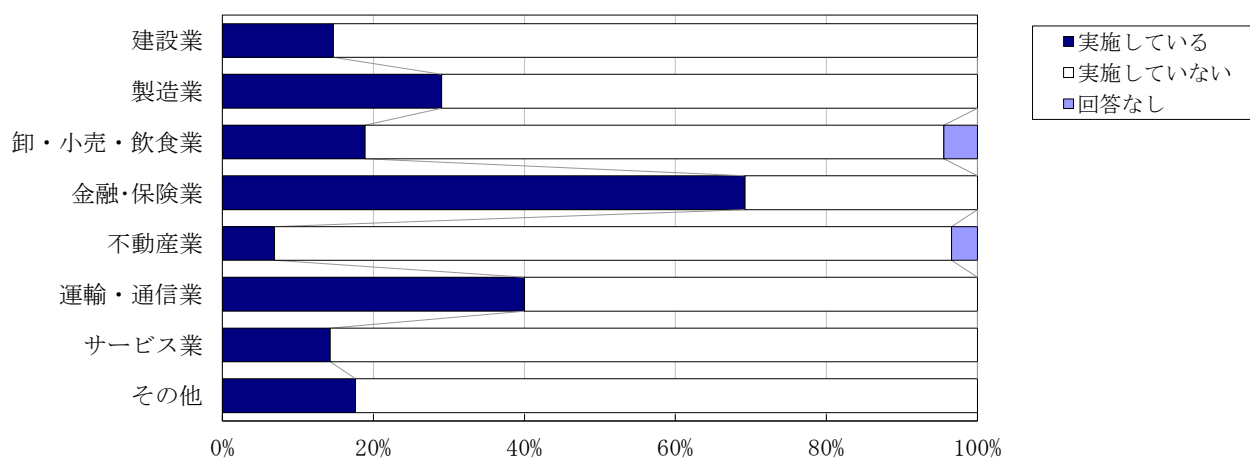
規模別メンタルヘルスカウンセリング等実施状況 (Ⅲ 調査結果資料第51表)



規模別メンタルヘルスカウンセリング等実施状況

区分	実施している	実施していない	回答なし
小企業	35	180	5
中大企業	21	23	0
合計	56	203	5

業種別メンタルヘルスカウンセリング等実施状況 (Ⅲ 調査結果資料第52表)



業種別メンタルヘルスカウンセリング実施状況

区分	実施している	実施していない	回答なし
建設業	5	29	0
製造業	9	22	0
卸・小売・飲食業	17	69	4
金融・保険業	9	4	0
不動産業	2	26	1
運輸・通信業	6	9	0
サービス業	5	30	0
その他	3	14	0

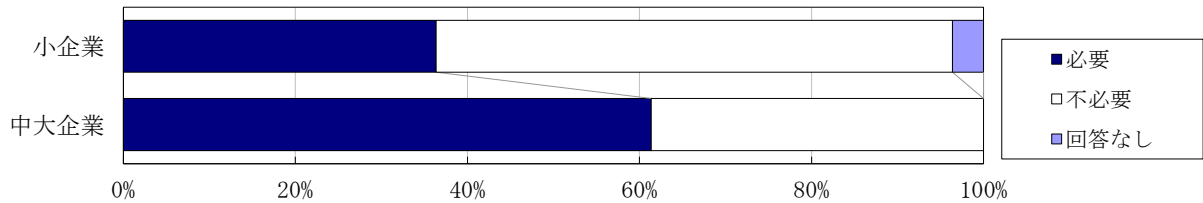
(2) うつ病等による休・退職の増加などへの対策の必要性

－対策が「必要」と回答した企業は全体の40.5%－

規模別で、うつ病等による休・退職の増加などへの対策が「必要」と回答している企業は、小企業で2.6ポイント増の36.4%、中大企業で4.6ポイント減の61.4%となっている。また、全体で、対策を実施している企業の78.6%が「必要」としており、実施していない企業では、「必要」としているのは31.0%で、「不必要」(67.0%)の半数に満たない。

業種別では、前年同様、金融・保険業(76.9%)が「必要」とした企業が最も多い。

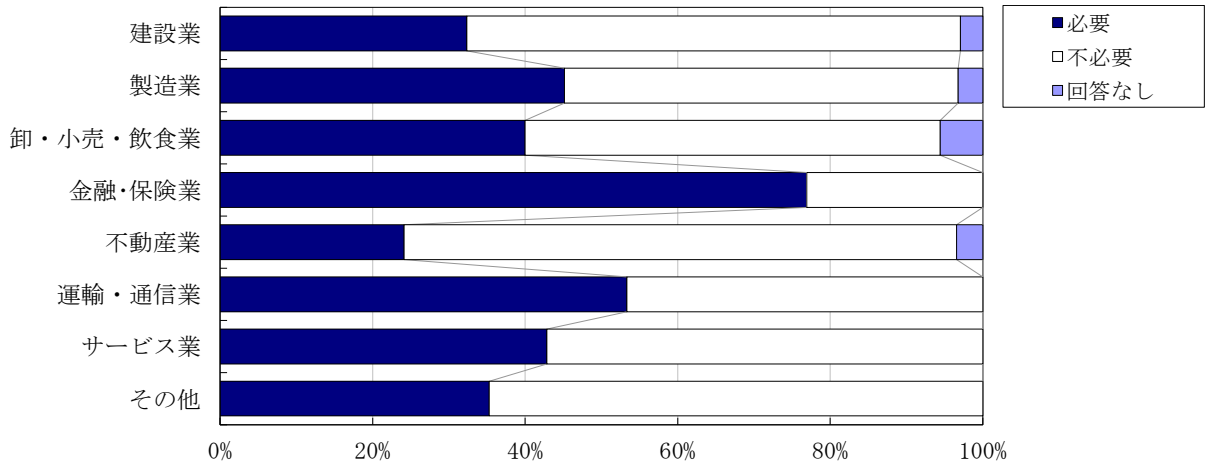
規模別うつ病等による休・退職の増加などへの対策の必要性 (Ⅲ 調査結果資料第51表)



規模別うつ病等による休・退職の増加
などへの対策の必要性

区分	必要	不必要	回答なし
小企業	80	132	8
中大企業	27	17	0
合計	107	149	8

業種別うつ病等による休・退職の増加などへの対策の必要性 (Ⅲ 調査結果資料第52表)



業種別うつ病等による休・退職の増加
などへの対策の必要性

区分	必要	不必要	回答なし
建設業	11	22	1
製造業	14	16	1
卸・小売・飲食業	36	49	5
金融・保険業	10	3	0
不動産業	7	21	1
運輸・通信業	8	7	0
サービス業	15	20	0
その他	6	11	0